



国立公園満喫プロジェクト推進施設等整備費

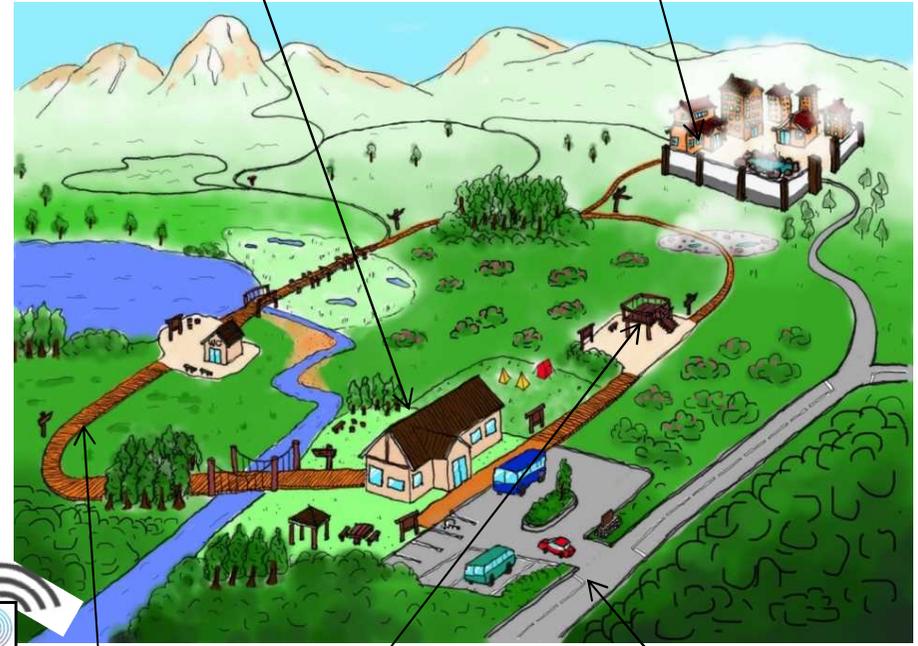
平成29年度要求額
1,500百万円（新規）

イメージ

ビジターセンター等の再整備



くつろぎ空間の創出 IT等を活用した情報提供 園地等の再整備と合わせた廃屋撤去



ビューポイントの整備 国立公園への誘導



展望地や自然歩道の整備 誘導案内や入口標識の整備

事業目的・概要等

背景・目的

政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン構想（平成28年3月）」において、国立公園を「ナショナルパーク」としてブランド化することとされ、世界水準の先導的モデル候補となる国立公園を「国立公園満喫プロジェクト」実施箇所として、平成28年7月に8箇所選定した。当該公園において、インバウンド拡大に向けた取組を計画的、集中的に実施し、公園利用施設のインバウンド対応を促進する。

事業概要

大自然の中に身を置き、体感できるような施設整備として、IT等を活用した情報提供の実施や、ビジターセンターを利用者目線で作りかえるなど、訪日外国人が快適に滞在するための利用環境の整備を行う。

- ・国立公園への誘導
- ・ビューポイントの整備
- ・ビジターセンター等の再整備

事業スキーム



期待される効果

国立公園におけるインバウンド対応を促進することにより、最高の自然環境をツーリズムに開放し、地方創生に寄与する。